

“

... かに は人 的なものですが、一部の 心な人々は知 に基づかずにこれを否定します。これらの 物は人々の を し、人々の言 で され、人々の手によって き留められ、それらの 式によって人々の性格を んでいるのです...

それは人的ですが、神授のものであるのです。” [1](#)

のキリスト教学者である 公会エルサレム主教のケネス クラッグはこう述べます：

“...新 はそれに当てはまりません

... 、 集の手が加えられているのです。 的 写があり、 もあります。福音 は著者の背に教会の意向が れているのです。それらは と 史を代弁していません²..”

“原始キリスト教における福音 が当初は口 によって められ、その 果、言行 に 文が存在することはよく知られた事 です。また、キリスト教の が き されるようになった できさえ、口 上の相 が生じていたことも事 です。それらは 意 なものだったのであれ、意 的だったのであれ、 写家や 集家らの手によるものだったのです。³”

“事 、新 のすべての は 在ではパウロの四大 以外、多少とも の 象となっており、それらの中には改 追加があると く主 されています⁴ ”

最も 硬で保守的な三位一体 の 者の一人だった、ロベゴット フリ ドリヒ コンスタンティン フォン ティッシェンドルフ博士自身、こう めざるを得ませんでした：

“（新 では）多くの章句の意味に して深刻な修正が施され、私たちは使徒たちが に いていたこと して沈痛な疑念を抱かざるを得ないのです。⁵”

また における多くの矛盾点の一 を げたあと、フレドリック ケニヨン博士はこう述べています：

“これらのような大きな矛盾点以外にも、（ が 集された古代の）写本においては、その言い回しに相 点がない すら殆どありません。一人として、これらの付け加え、または削除が なる不一致によるものであると言うことは出来ないのです。”

のように っているのか てみましょう。1971年に 行された改 の序文では、こう されてい
ます：

“…しかし、定 には重大な欠 が存在し…”

また、彼らはこのように警告しています：

“…これらの欠 は めて多く、 めて危 なものであり、改 を必要としたのです。”

エホバの 人の である “AWAKE”

の1957年9月8日号では、次のような大 出しとなっています：“ における5万の ”
その中で、彼らはこう主 しています：“… にはおよそ5万もの があり…
それらは の本文に忍び まされたものであり…合 5万にも及ぶのです…”
しかし彼らはこう主 します：“… は全体的には正 なのです。”
それではこれらの のごく一部について していきましょう。

Footnotes:

1 W Graham Scroggie, p. 17

2 The Call of the Minaret, Kenneth Cragg, p 277

3 Peake’ s Commentary on the Bible, p. 633

4 Encyclopaedia Britannica, 12th Ed. Vol. 3, p. 643

5 Secrets of Mount Sinai, James Bentley, p. 117

6 Our Bible and the Ancient Manuscripts, Dr. Frederic Kenyon, Eyre and Spottiswoode, p. 3

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/584>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。